

第2号様式（第3関係）

平成23年度第1回豊山町社会教育審議会会議録

- 1 開催日時 平成23年6月29日（水）午後2時00分から
- 2 開催場所 豊山町役場 3階 会議室3
- 3 出席者 豊山町社会教育審議会委員
（役職及び氏名） 会長：西脇和子
委員：丹羽孝之、平手ゆり子、井上郁子、清水 隆、増田昌司
長谷川幹子、坪井明政、橋本節子、伊藤 邁、江崎公江
（欠席） 山本達三、一木直久、坪井径子、櫛田眞壽美
事務局：松田康朗教育長、早川晴男教育部長、水野典昌課長
佐藤正司係長、秋田和清係長
- 4 議題 (1) 平成22年度社会教育事業報告について
(2) 平成23年度社会教育事業の進捗状況について
- 5 会議資料 ・豊山町の生涯学習～平成22年度のまとめ～ ～資料NO. 1～
・生涯学習情報誌「生きがいタウン」 ～資料NO. 2～
- 6 議事内容
(司 会) 本日は、お忙しい中、定刻までにご参集いただきありがとうございます。
ただ今から、第1回豊山町社会教育審議会を開催します。
—配布資料の確認—
それでは、最初に会長よりあいさつをいただきます。

(会 長) 毎日、暑い日が続いています。今、書道展に出すための作品づくりに励んでいます。先日行われた中日書道展は、4,700点ほどの出展がある書道展ですが、今年は88歳以上の方々による特別展が行われました。どの作品を見ても年齢を聞かなければわからないほどの力強い作品ばかりでした。
また、今年は文化協会が設立40周年を迎えます。設立当時から加盟しているクラブは同様に歳を重ねていますので、続けることの偉大さを感じ敬意を表したいと思います。あせらず、ゆとりをもって学ぶことの大切さに生涯学習の本質を感じています。
(司 会) 次に、教育長よりあいさつを申し上げます。

- (教育長) 日頃は、社会教育のためにご尽力をいただきありがとうございます。
- 豊山町は、「生涯学習のまち」だと言われています。それは多くの応援部隊の皆さんに恵まれ、支えられているからだと思いますし、いつまでもこんな様子が続くことを期待しています。本町におけるボランティアの意義を問いただすとともに、ボランティアバンクのアイデアをさらに発展していければと考えています。
- 本日は、本年度、第1回目の審議会となります。新しく委員になられた2人の方には、新しい風を吹き込んでいただきたくことを期待しています。
- これから2つの議題をご審議いただきますが、皆さんの真摯な審議を宜しくお願いします。
- (司 会) 次に、レジメにあります委嘱状交付であります。4月1日付けに人事異動などで新しく平手ゆり子委員と江崎公江委員が委嘱されましたので紹介させていただきます。委嘱状につきましてはあらかじめ机の上の置かせていただいております。24年3月末までの任期の間どうぞ宜しくお願いします。
- (司 会) それでは、これより議題の審議に入ります。ここからの取り回しは会長にお願いします。
- (会 長) 議案の「平成22年度社会教育事業報告について」事務局より説明をお願いします。
- ～平成22年度社会教育事業報告について～
資料NO. 1により説明。
- (会 長) 事務局の説明が終わりました。今の説明について何かご質問、ご意見はありますか。
- (委 員) 「意見なし」
- (会 長) 質問やご意見はありませんか。何もなければ「平成22年度社会教育事業報告について」をご承認いただける方は拍手をお願いします。
- (一同拍手)
- (会 長) 議案(1)「平成22年度社会教育事業報告について」は全員の拍手で承認されました。
- 続きまして、議案(2)「平成23年度社会教育事業の進捗状況について」事務局より説明をお願いします。
- ～平成23年度社会教育事業の進捗状況について～
資料NO. 2により説明。
- (会 長) 事務局の説明が終わりました。今の説明について何かご質問、ご意見はありますか。
- (委 員) 家庭教育で感じていることを学校関係者の立場から発言させていただきます。私は、日頃から地域のことを意識しながら子どもたちと関わっています。地域に愛され育っていくことの大切さをもっと一般の方々が理解して、子どもたちが地域の中で関係を持ちながら、それぞれの家庭の中で育ってくれば良いと考えています。

(会 長) 「ふれあいひろば」にはたくさんボランティアが参加していますが、ボランティアバンクはあまり活用されていないような気がします。ピアノや習字など月謝を取って行っている教室やお稽古などは適さないと思います。その時に思ったことは、「生涯学習とは何か」ということでした。大人が何かを習うということはわかりますが、子どもがプロをめざすことは入らないのでしょうか。また、「地域活動」のグループは今でも活動しているのでしょうか。

(事務局) ご指摘のようにボランティアバンクは、4月と9月の2回、情報紙「生きがいタウン」に掲載し、利用を促していますが結果としてあまり活用されていません。利用される方は5人以上のグループであること、登録いただくのは、営業目的や月謝などを必要とする方をお断りしていますので、なかなか輪が広がっていかないのでしょうか。「地域活動」のグループにつきましては、平成10年から数年間、生涯学習コーディネーター養成講座に参加された方々を中心に定期的に活動していました。しかし、現在はグループとしての活動ではなく、個人としてそれぞれの分野で活躍されています。

最後に、「生涯学習とは何か」ということですが、私も明確な答えを持ち合わせていません。子どもがプロのピアニストを目指すことも、月謝をはらって知識を得ることも生涯学習と言えます。先日、ある講座を受講者された81歳の女性の言葉を紹介します。「社会学者マックス・ウェーバーの話を聞き、目から鱗が落ちました。」それぞれの学ぶ形は違っても、何歳になっても学ぶ意欲を持ち続けること、それが生涯学習の答えのヒントになるような気がします。

(会 長) ほかに質問やご意見はありませんか。何もなければ「平成23年度社会教育事業の進捗状況について」をご承認いただける方は拍手をお願いします。

(一同拍手)

(会 長) 議案(2)「平成23年度社会教育事業の進捗状況について」は全員の拍手で承認されました。

次の「その他」ですが事務局から何かあればお願いします。

(事務局) 特にありません。

(会 長) 私から1点お願いします。愛知県社会教育委員連絡協議会中央研修会が来年1月27日に小牧市で開催されます。近くですので、できるだけ多くの方に参加いただきたいと思います。

(司 会) それではこれで、平成23年度第1回豊山町社会教育審議会を終わらせていただきます。本日は、お疲れさまでした。気をつけてお帰り下さい。

上記のとおり平成23年度第1回豊山町社会教育審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、会長及び出席者1人が署名する。

平成23年7月4日

会 長 西 脇 和 子
署 名 人 伊 藤 邁